

成蹊大学 Society 5.0 研究所主催 講演会

「科学技術外交と日本の科学技術－仮想・現実空間の融合による Society 5.0 の実現は可能か」を開催

成蹊大学（東京都武蔵野市、学長：森 雄一）は、2024 年 7 月 13 日（土）に成蹊大学 Society 5.0 研究所主催講演会「科学技術外交と日本の科学技術－仮想・現実空間の融合による Society 5.0 の実現は可能か」を開催します。

日本の科学技術力の落ち込みが危惧されている。一方で、先端技術での日本の研究開発力の高さは世界の注目するところで信頼性も高い。各種ランキング評価の低落は、女性・留学生・博士研究者を増強し、誰もが集う Melting pot 研究環境を構築し、そして Curiosity Driven な研究を推進することにより克服したい。加えるに、科学技術向上に欠かせないのが国際連携である。科学に国境はなく、技術には国境が存在することをよく理解し、オープンな取り組みが肝要である。この推進のために、今後、文系・理系が融合した科学技術外交の分野が大きな役割を担う。ここでは日本の科学技術外交の初動、現状、課題を概観し、イノベーション・エコシステムに注目して日本の科学技術力向上の方策を議論したい。概要は以下の通りです。

【開催日時】

2024 年 7 月 13 日（土）10:30～12:00（開場：10:00）

【会場・定員】

成蹊学園本館大講堂・300 名（当日先着順／申込不要）※直接会場にお越しください。

【出演者】（敬称略）

（講演者）岸 輝 雄：東京大学先端科学技術研究センターフェロー／東京大学 名誉教授

（コメンテーター）竹 森 祐 樹：日本政策投資銀行業務企画部イノベーション推進室長

（司 会 ）佐 藤 義 明：成蹊大学法学部 教授／Society 5.0 研究所 所長

プロフィール等詳細は公式ウェブサイト(<https://www.seikei.ac.jp/university/sss/>)をご参照ください。

【資格】どなたでもご参加いただけます。

【主催】成蹊大学 Society 5.0 研究所

本件に関する報道機関からのお問合せ先

成蹊学園 企画室 広報グループ

TEL.0422-37-3517 FAX.0422-37-3704 E-mail.koho@jim.seikei.ac.jp

＜補足説明資料＞

■「Society 5.0」について

サイバー空間（仮想空間）とフィジカル空間（現実空間）を高度に融合させたシステムにより経済発展と社会的課題の解決を両立する、人間中心の新たな社会のことです。狩猟社会（Society 1.0）、農耕社会（Society 2.0）、工業社会（Society 3.0）、情報社会（Society 4.0）に続く、5 番目の Society。ロボットや AI（人工知能）、IoT（モノのインターネット化）といった科学・技術の革新を推し進めるとともに、それを制御して現在と将来の人々にとって幸福なものとなる社会の構築を目指します。

■成蹊大学「Society 5.0 研究所」について

2020 年 4 月、その前年に開学 70 周年を迎えた成蹊大学が三菱創業 150 周年記念事業委員会からご支援を頂いて、Society 5.0 研究所を開設しました。産官学のリーダーや研究者が分野を超えてスクラムを組み、Society 5.0 を切り開くべく、以下の 3 つの柱を立てて、学融合的な研究と人材育成を行っています。

● 学融合的研究

技術進歩の社会的影響や倫理的課題等を学融合的に研究する。

● 連携実践活動

他機関（企業・自治体等）と連携して、社会課題解決に向けた実践的な活動を行う。

● 人材育成活動

大学の講座運営、小中高大用教材開発、小中高教員・民間企業等に向けた研修等を行う。

※ 今回の講演会は、2021 年 9 月に開催した成蹊大学 Society 5.0 研究所開設記念フォーラム「Society 5.0 を生きる」に続く 16 回目の企画となります。

本件に関する報道機関からのお問合せ先

成蹊学園 企画室 広報グループ

TEL.0422-37-3517 FAX.0422-37-3704 E-mail.koho@jim.seikei.ac.jp

成蹊大学Society 5.0研究所主催 第13回講演会



科学技術外交と 日本の科学技術

— 仮想・現実空間の融合による
Society 5.0の実現は可能か

参加無料

定員300名

| 申込不要 |

日本の科学技術力の落ち込みが危惧されている。一方で、先端技術での日本の研究開発力の高さは世界の注目するところで信頼性も高い。各種ランキング評価の低落は、女性・留学生・博士研究者を増強し、誰もが集うMelting pot研究環境を構築し、そしてCuriosity Drivenな研究を推進することにより克服したい。加えるに、科学技術向上に欠かせないのが国際連携である。科学に国境はなく、技術には国境が存在することをよく理解し、オープンな取り組みが肝要である。この推進のために、今後、文系・理系が融合した科学技術外交の分野が大きな役割を担う。ここでは日本の科学技術外交の初動、現状、課題を概観し、イノベーション・エコシステムに注目して日本の科学技術力向上の方策を議論したい。

2024

7/13 **土**

10:30 - 12:00 (開場10:00)

成蹊学園本館大講堂

どなたでもご参加いただけます

講演者

岸 輝雄氏

東京大学先端科学技術研究センター
フェロー／東京大学名誉教授



東京大学先端科学技術研究センター教授・同センター長、通商産業省工業技術院産業技術融合領域研究所長、独立行政法人物質・材料研究機構理事長、日本学術会議副会長、日本工学会会長、新構造材料技術研究組合理事長、内閣府政策参与（科学技術政策・イノベーション担当）、外務大臣科学技術顧問（外務省参与）を歴任。

現在は、内閣府の学術会議懇談会座長、JST国際部運営統括、材料強度学会会長などを務める。

コメンテーター

竹森 祐樹氏

日本政策投資銀行業務企画部
イノベーション推進室長

1995年日本政策投資銀行入行、イノベーション推進室長としてdeep tech企業の育成を担当。吉祥寺在住。

司会者

佐藤 義明

成蹊大学法学部教授
成蹊大学Society 5.0研究所所長

プログラム (予定)

(敬称略)

開会挨拶・研究所紹介

成蹊大学法学部教授
成蹊大学 Society 5.0研究所所長

佐藤 義明

講演(60分)

東京大学先端科学技術研究センター
フェロー／東京大学名誉教授

岸 輝雄

コメント(10分)

日本政策投資銀行業務企画部
イノベーション推進室長

竹森 祐樹

質疑応答&アンケート(20分)

閉会挨拶

※詳細はSociety 5.0研究所公式ウェブサイトをご確認ください。本講演会のオンライン配信はございません。

